



2020年9月8日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

各クラブ 会長・幹事 様

330-A地区

地区ガバナー 進藤 義夫

緊急対策・アラート・復興支援委員会 委員長 L上野繁幸

令和2年7月豪雨災害に対する支援金に関するご報告

拝啓 残暑の候、貴ライオンにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、7月14日、7月22日および8月5日に発信しました「令和2年7月豪雨災害に対する支援のお願い」に関しまして、各クラブ、ゾーンから多くのご支援を賜り、誠に有難うございます。発災直後の、各クラブからの物資の支援、直接の支援金に対し、被災地のクラブ、地区からも多くの感謝の声をいただいております。重ねて御礼申し上げます。

この度、8月末までの締め切りといたしました、330-A地区として集約した支援金につきまして、下記のように対応いたしましたので、ご報告いたします。

1. 8月末までの集約金

61クラブから、総計4,160,786円

2. 支援金の送付先

地区委員会、日本アラート、被災地ガバナーとも相談した結果、山形県、岐阜県においては、ある程度支援が行き渡っており、熊本県の災害復興がまだまだ途上であることより、下記の配分をいたしました。

337-E地区に対して、3,500,000円

日本アラートに対して、660,786円

今後、台風の被害も心配される季節となりましたが、クラブ、メンバーの皆様には、災害支援に対して、引き続きのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具